

新年おめでとうございます。被害に遭われた方々に、手不足、地域公共交通のりに貢献することを願っています。旧年中は格別のご厚情心よりお見舞い申し上げます。・デザイン、ライドシェア

を賜り、厚く御礼申し上げます。弊紙は今後も、専門紙と解禁問題、物流をはじめと改めて、安心・安全へ気する2024年問題、急回して、誠にありがとうございます。本紙社長新年あいさつ

高みを目指して

東京交通新聞社
代表取締役社長

仁平 英紀

元旦早々の石川・能登半島地震、羽田空港での航空機衝突炎上事故と、2024年（令和6年）は不穏なことを引き締める一年になろうかと思えます。今年はまだ、復した外国人観光客への対応とといった課題がより切実な変化の多い年になると言われています。バス、タクシーなどの交通サービス

地では今も人命救助、支援られています。交通関連分野では、長引く物価高や担いが、安心して豊かな未来社会よりお祈り申し上げます。新春を迎え、皆様のますますのご健勝、ご多幸を心